

SETA NORIN

SCHOOL
INFORMATION
2026



新たな“自分”を見つけよう

—— Creating a better future ——

5学科編成

- 植物科学科
- 植物デザイン科
- 動物科学科
- 緑地土木科
- 食品科学科

群馬県立勢多農林高等学校

Seta Agriculture and Forestry Senior High School Gunma Prefecture

Campus Life!

校訓
明るく 清く
真面目に考え
雄々しく働け

4月

- 1学期始業式
- 入学式・対面式・新入生歓迎会
- 二者面談週間

5月

- 生徒クラブ総会
- 県高校総体

6月

- 校内各種発表大会
- 校内農クFFJ 検定

7月

- 学校説明会
- 県連各種発表会
- 1学期終業式

8月

- 農クFFJ 検定（上級）
- 農業クラブ関東大会
- 2学期始業式

9月

- 二者面談週間
- 就職希望者面接指導

10月

- 農業クラブ全国大会
- 体育大会（隔年）
- 麗峰祭（文化祭：隔年）

11月

- 収納祝
- 防災避難訓練
- 修学旅行（2学年）

12月

- 生徒クラブ選挙
- 球技大会
- 2学期終業式

1月

- 3学期始業式
- 二者面談週間

2月

- 課題研究発表会

3月

- 卒業式
- 3学期終業式

春の販売会



球技大会



麗峰祭



修学旅行



※状況により内容が
変更する場合があります。

学校の沿革

明治41年	勢多郡立農林学校として開校
大正3年	県立移管 群馬県立勢多農林高等学校と改称
大正5年	校旗制定 演習林開設
昭和4年	校歌制定（作詞 渋谷金丸 作曲 戸山学校）
昭和15年	上泉農場開設
昭和23年	学生改革より群馬県立勢多農林高等学校と改称
昭和37年	園芸科・畜産科新設
昭和41年	生活科新設
昭和51年	緑地土木科新設
平成元年	農業経済科新設
平成3年	生活科を生活科学科に改編
平成4年	農業科・園芸科・畜産科・生活科学科にコース制設定
平成5年	緑地土木科にコース制設定
平成10年	アジア農業高校留学生受入開始
平成12年	学科改編
平成13年	新校舎竣工
平成15年	グリーンライフ科新設
平成19年	生物生産科を植物科学科・バイオテクノロジー科に改編
平成20年	創立100周年
平成27年	第66回日本学校農業クラブ全国大会群馬大会を大会事務局校として開催
平成28年	SPH事業指定校（～平成30年）
平成30年	創立110周年
令和3年	植物科学科、植物デザイン科、動物科学科、緑地土木科、食品科学科の5学科に学科改編

学科紹介

農業に関する5学科で専門的な知識を学べます。



こちらのQRコードで動画「学校紹介：全編」がご覧いただけます。なお、各学科ページのQRコードでは、各学科の動画が抜粋してご覧いただけます。

募集定員

1年次

2・3年次

植物科学科

植物系

80名

野菜・草花コース

野菜・草花を中心とした植物の栽培に必要な知識と技術を学びます。専門的なコース別学習は2年次より行います。また、将来就農希望をする場合、実践的な農業経営を体験することができ、植物の栽培から生産調整、加工、販売を一貫して学習する『経営実践類型』を設けています。

作物・果樹コース

作物・果樹を中心とした植物の栽培に必要な知識と技術を学びます。専門的なコース別学習は2年次より行います。また、将来就農希望をする場合、実践的な農業経営を体験することができ、植物の栽培から生産調整、加工、販売を一貫して学習する『経営実践類型』を設けています。

植物バイオコース

植物に関する遺伝子資源の活用や繁殖、さらには育種に関する知識と技術を学習します。その技術を活用し、地域農業の各分野で活躍できる人材の育成を目指しています。専門的なコース別学習は2年次より行います。

フラワーデザインコース

草花の栽培を基礎に、花や緑を素材としたデザインを生活に活かす知識と技術を学びます。これらの活用をとおして身近な生活環境を創出できる態度と能力を育成します。専門的なコース別学習は2年次より行います。

植物デザイン科

20名

資源動物コース

家畜の飼育・管理や繁殖・加工などの知識や技術を中心に、資源としての動物の有効利用について学びます。また、卒業後、農業経営に取り組める人材育成を目標に動物飼育を中心とした農業シュミレーションを行い、農業経営に必要な知識・技術を学ぶ『経営実践類型』を設けています。

20名

応用動物コース

マウスやラットなど実験動物の飼育・管理や繁殖に関する知識・技術を学びます。また、犬のトリミングや動物の生活・健康への活用について学習します。

動物科学科

緑地土木科

40名

緑地環境の保全と創造を担う、環境系技術者の育成に必要な、農業土木・造園・林業に関する基礎基本を体験的に学習します。

農業土木コース

国土の開発事業および都市開発や地域開発・保全に関する知識と技術を学習し、農業土木技術者として必要な知識・技術を身につけます。専門的なコース別学習は2年次より行います。

緑地環境コース

庭園や公園などの自然環境や生活環境をより豊かにするための計画・設計、施工・管理について学習し、造園・環境系技術者として必要な資格取得を目指します。専門的なコース別学習は2年次より行います。

食品科学科

40名

食品における製造・化学・微生物・流通に関する知識と技術を学習します。また、食料の生産や加工、商品開発、流通販売、安全・栄養管理に関わる食品産業界で活躍する人材の育成を目指しています。



「勢多農」には、大きな農場が2つ、赤城山中腹にも演習林があります。
これらのフィールドを授業で活用しています。
その中の「本校舎農場」と「上泉農場」へ行ってみましょう！
いろいろな「経験」ができますよ！



田植え実習



キュウリの栽培実習



コンバインでの収穫実習



1年生実習



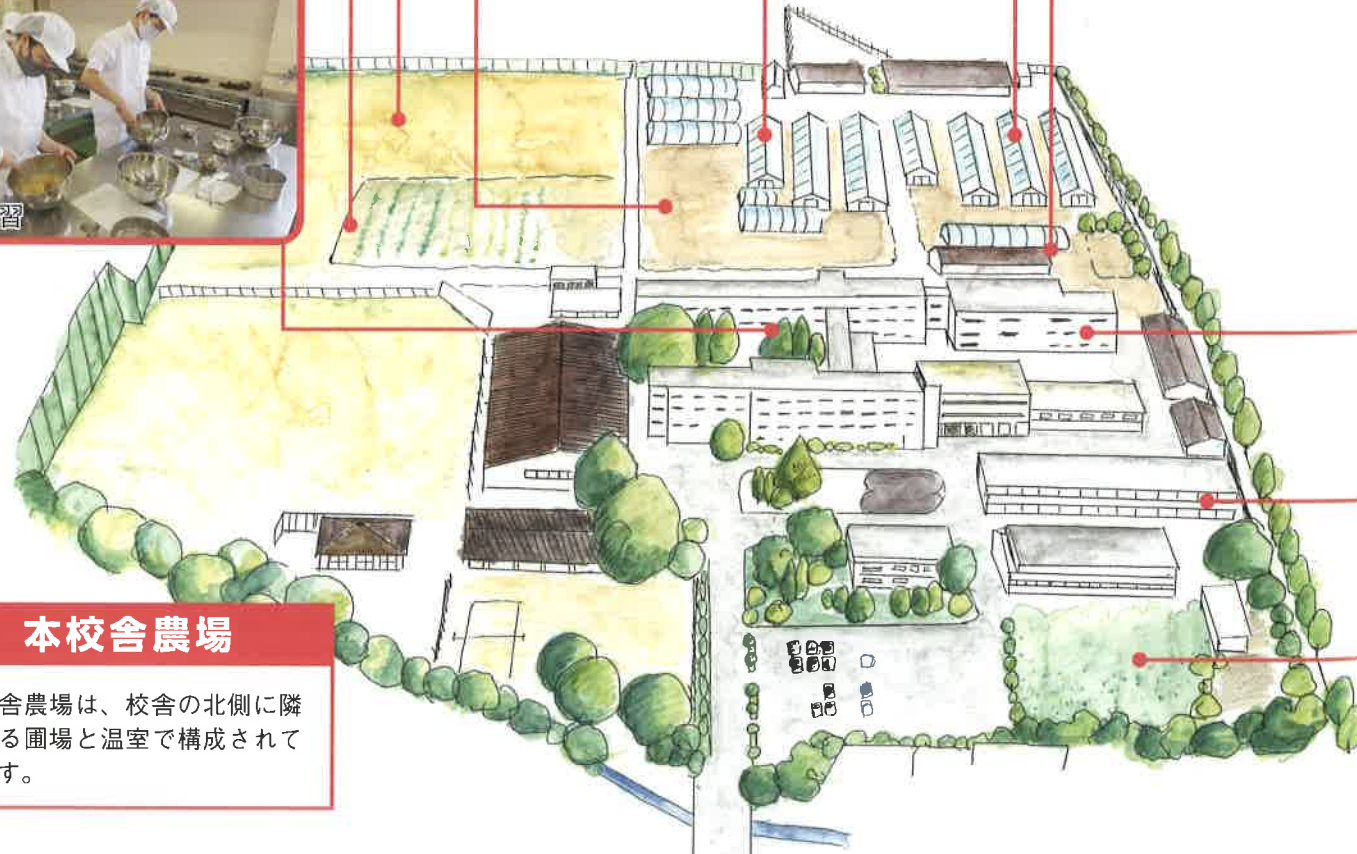
草花の栽培実習



トマトの栽培実習



製菓実習



本校舎農場

本校舎農場は、校舎の北側に隣接する圃場と温室で構成されています。



実験動物の実習



キノコの培養



ドリミング実習



豚の飼育管理



鶏卵のパック詰め



乳牛の飼育・管理



上泉農場

上泉農場は、本校舎から北東に約4.5kmに位置する農場です。
牛・豚・鶏などの動物と果樹園、水田など、様々な実習が行える場所です。



養蚕実習



フラワーデザイン実習



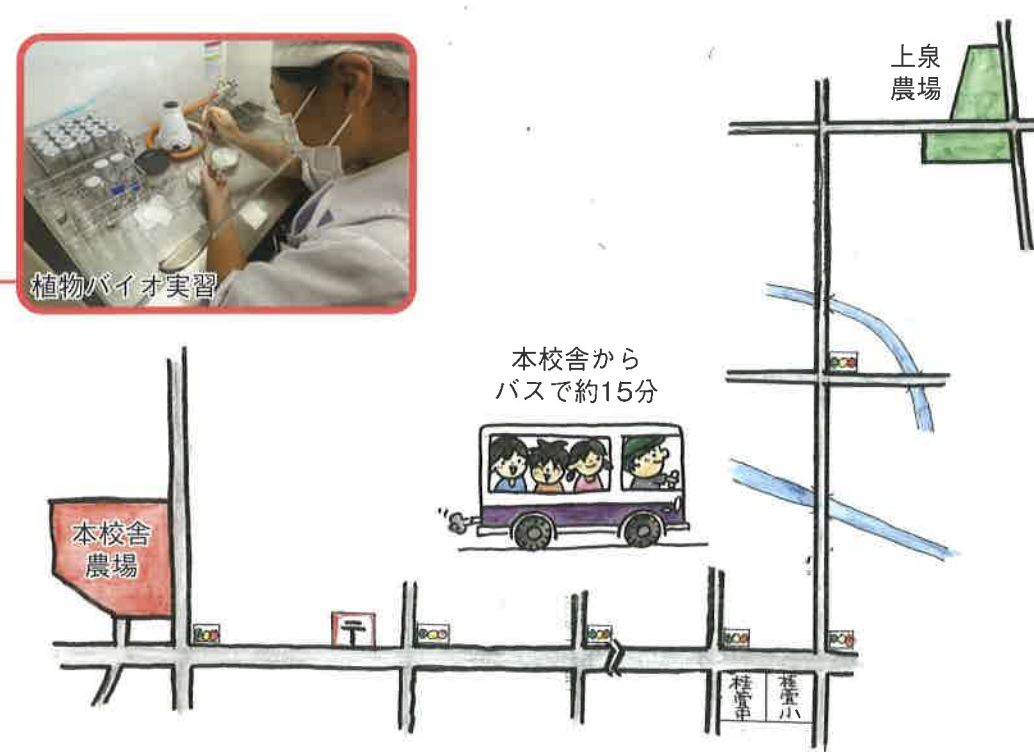
植物バイオ実習



ナシの栽培実習



測量実習



01 植物科学科



こちらから
学科紹介を
ご覧ください。

1年次はくくりで
80名募集します。

基本となる農業科目は…

2年次より各学科・コース別の
学習が始まります

野菜・草花コース

野菜・草花を中心とした植物の
栽培に必要な知識と技術を学習
します。

また、実践的な農業経営を体験
し、植物の栽培から生産調整（加
工）、販売を一貫して
学習する経営実践類
型を設けています。



Reg.A100000021
トマト・キュウリ



野菜実習



トマト販売



シシトウの栽培管理

作物・果樹コース

作物・果樹を中心とした植物の
栽培に必要な知識と技術を学習
します。

また、実践的な農業経営を体験
し、植物の栽培から生産調整（加
工）、販売を一貫して学習する経
営実践類型を設けています。



Reg.A100000021
ニホンナシ



Reg.A100000021
米



ナシの摘果



サトイモの収穫



ミカシのせん定

●取得できる資格（共通）

危険物取扱者／日本語ワープロ検定
／FFJ検定／日本農業技術検定／農
業簿記／食の6次産業化プロデュ
サーレベル1

●学習する主な専門科目（共通）

農業と環境／課題研究／総合実習／農業と情報／農業経営／農業機械／植物バ
イオテクノロジー／生物活用／栽培と環境／農業と人間／農業経営実践／野菜／草
花／果樹／作物／地域資源活用

農業と人間



「農業と人間」は、進路
決定に関するガイダ
ンス科目です。自らの進
路実現に向けて、職業
感や資格取得、自己啓
発に関する学習を行
います。

02 植物デザイン科



こちらから
学科紹介を
ご覧ください。

農業と環境



「農業と環境」では、農
業の基礎・基本となる
野菜、作物の栽培技術
を体験的に学びます。
例）トウモロコシの栽
培・冬野菜の栽培など

総合実習



「総合実習」では、農業
分野に属する様々な実
習を体験的に学びます。
例）野菜の栽培・温室
管理・販売実習・畜産
実習など

植物バイオコース

植物バイオテクノロジーを中心に生物資源の活用や
植物の繁殖を学びます。また、育種に関する先端技
術の学習を中心に農業や環境について学習します。



植物バイオ実習



様々な植物の培養に挑戦

伝統食材「あかじやが」の定植

●取得できる資格

初級バイオ技術者認定試験／危険物取扱者／日本語ワープロ検定／
FFJ検定上級／日本農業技術検定／食の6次産業化プロデューサー
レベル1

●学習する主な専門科目

農業と人間／植物バイオテクノロジー／農業と環境／農業と情報／
野菜／草花／課題研究／総合実習

フラワーデザインコース

草花の栽培を基礎に、花と緑を素材として、
快適な生活を創出するためのフラワーデザ
インを主軸に学習します。



国吉公園花壇植栽



アレンジメントの実習



入学式の
アレンジメント

●取得できる資格

フラワー装飾技能検定3級／日本語ワープロ検定／FFJ検定／日本
農業技術検定／食の6次産業化プロデューサーレベル1／
色彩検定

●専門科目

農業と人間／フラワーデザイン／農業と環境／農業と情報／草花／
生物活用／課題研究／総合実習

03 動物科学科



◀こちらから
学科紹介を
ご覧下さい。

資源動物コース

20名

家畜の飼育・管理や繁殖・加工などの知識や技術を中心として、資源としての動物の有効利用について学習します。

また、農業経営に必要な知識・技術を学習する経営実践類型を設けています。



豚の体重測定



酪農教育ファーム



中央産産会 第422号 養鶏



洗卵

応用動物コース

20名

マウスやラットなどの実験動物の飼育・管理や繁殖に関する知識・技術を学習します。また、犬のトリミングや動物の生活・健康への活用について学習します。



ふれあい活動



マウス比較実験



トリミング実習

●取得できる資格（共通）

実験動物2級技術師／トリマー・PAIA ライセンス認定試験ベーシッククラス／愛玩動物飼養管理士（2級）／毒物劇物取扱者／危険物取扱者／FFJ 検定／日本農業技術検定／食の6次産業化プロデューサーレベル1／お肉検定2級／日本語ワープロ検定

●学習する主な専門科目（共通）

農業と環境／課題研究／総合実習／農業と情報／畜産／愛玩動物／実験動物／家畜衛生／農業経営／農業経営実践／飼育と環境

04 緑地土木科

40名



◀こちらから
学科紹介を
ご覧下さい。

〔2年次より各コースの学習が始まります〕

農業土木コース

最新の機器を用いた測量技術や構造物の設計・施工についての基礎知識を学習し、土木に必要な資格取得を目指します。



自動追尾型トータルステーション実習



ドローン実習

3D地形図作成



チェーンソー実習



建設機械の操作（インターシフト）

緑地環境コース

庭園や公園などの自然環境や生活環境をより豊かにするための計画・設計、施工・管理について学習し、造園・環境系技術者として必要な資格取得を目指します。



造園コンテスト（日本造園学会高校生奨励賞）



造園技能検定

●学習する主な専門科目（農業土木コース）

測量／農業土木設計／農業土木施工／森林科学／農業と環境／農業と情報／課題研究

●学習する主な専門科目（緑地環境コース）

測量／造園計画／造園施工管理／森林科学／農業と環境／農業と情報／課題研究

●取得できる資格

測量士・補／2級土木施工管理技士／2級造園施工管理技士／室内園芸装飾検定2・3級／造園技能検定2・3級／計算技術検定／小型車輛系建設機械／移動式クレーン・玉掛け技能講習／FFJ 検定上級／色彩検定3級／日本農業技術検定／食の6次産業化プロデューサーレベル1

05 食品科学科

40名



こちらから
学科紹介を
ご覧下さい。

食品についての科学的な知識を基礎に、食品加工、商品開発、流通販売そして安全・栄養管理について学習します。

また、地域社会や食品産業に貢献できる人材を育成します。



●取得できる資格

食品衛生責任者／料理検定／菓子検定／情報処理検定／日本農業技術検定／日本語ワープロ検定／FFJ 検定／食の6次産業化プロデューサーレベル1

●学習する主な専門科目

農業と情報／食品製造／食品化学／食品微生物／食品流通／農業と環境／課題研究／総合実習

部活動

運動部

野球
陸上
柔道
剣道
弓道
卓球

テニス
サッカー
バレーボール
バスケットボール
バドミントン



文化部

吹奏楽
演劇
理科
家庭
国際交流
茶道
郷土芸能

芸術
(美術、イラスト、
書道、模型、写真)



農業部

作物
野菜
果樹
草花
植物バイオ
フラワーデザイン
養牛
養豚
養鶏

実験動物
トリマー
農業土木
緑地環境
食品製造
食品化学
食品微生物
食品流通



輝き

キラリと光る

樺澤 夏月 植物科学科 作物・果樹コース 3年 前橋市立富士見中学校出身

Q このコースを選んだきっかけは？
A もともと自然や植物が好きで、自分には農業が向いているのではないかと思ったからです。特に小学校のときに田植えを体験したことで米作りに興味を持ち、作物・果樹コースを選びました。

Q 学科の勉強で大変なことはありますか？
A やはり田植えの実習が印象に残っています。さまざまな農業機械を使って種まきや田植えを行い、手作業で進める工程もあり、大変な場面もありました。これまで「食べるだけ」だったお米が、こうした過程を経て育てられていることを実感し、驚くとともに農業の面白さを強く感じました。

Q 進路は？
A 国公立大学への進学を考えています。勢多農で学んだことをさらに深め、これまでの知識や経験を活かしていきたいと思ったからです。



小堀 心美 植物デザイン科 フラワーデザインコース 3年 前橋市立第五中学校出身

Q このコースを選んだきっかけは？
A 将来のために、フラワー装飾技能検定の資格を取りたいと思ったことがきっかけです。私は、ブライダル関係の仕事に就きたいと考えています。結婚式で使う、コサージュやブーケなどを、勢多農のフラワーデザインコースで、技術を身に付け、本格的で美しいものをつくりたいと思いました。

Q コースの魅力を教えてください。
A たくさんの花に囲まれながら、花の種類や扱い方を学べるところです。実際に授業では、正月飾りなど季節のものに花の魅力を活かした作品をつくっています。作品を家に持って帰ると、家族に褒められることや、生活に花やみどりを加えられることなど、いいことがたくさんあります。

Q 中学生へのメッセージをお願いします。
A 現在、バレーボール部で日々練習を重ねている私は、部活動と資格取得に向けた勉強との両立に苦労したときもありました。しかし、将来ブライダル関係の職に就くという夢があったので、乗り越えることができました。中学生の皆さんも、多くの選択肢を見た上で、「専門的なことが学べる勢多農」を選択できるといいと思います。どこの学科も楽しいところが勢多農の良さです。



宮本 柚奈 植物科学科 野菜・草花コース 3年 前橋市立みずき中学校出身

Q このコースを選んだきっかけは？
A 農業について専門的な知識や技術を身に付けることは、自分のスキルとなり、将来さまざまな場面で活かせると考え、この学科を選びました。なかでも、野菜は多くの品目を栽培しているため、より幅広い農産物の栽培方法を学べると思い、「野菜・草花コース」を選択しました。

Q 学科の学習で印象に残っていることは何？
A 2年生の時に関わった「ASIAGAP」の審査が特に印象に残っています。野菜ではトマトとキュウリでGAPを取得しており、生徒が主体となって審査を受けるため、それに向けて多くのことを学びました。私は、収穫や調整の様子を審査官に見せる役割を担当し、とても緊張しましたが、貴重な経験となりました。

Q 進路は？
A 将来は群馬県の職員として、地元の農業を支え、活性化させていきたいと考えています。高校で学んだGAPの考え方を活かし、「安心・安全な野菜づくり」に取り組み、多くの人の役に立ちたいと考えています。



鈴木 亜惟 植物デザイン科 バイオコース 3年 高崎市立箕郷中学校出身

Q このコースを選んだ理由は？
A サクラソウなど希少な植物の保全保護活動に興味があったからです。中学生の頃、図書館で世界自然遺産の図鑑を見ました。そこに並ぶ世界のキレイな景色に心奪われ、日本にしかない希少な植物を守り、キレイな景色を保ちたいと思いました。

Q コースの取り組みで力を入れていることはありますか？
A 保全活動やバイオテクノロジーを通して、地域に貢献する取り組みを頑張っています。植物バイオ研究部では、あかじやがの種子生産や、天然記念物であるサクラソウ、冬桜の域外活動を行っています。私たちが学んでいる専門的な知識を活かしながら、地域の人々と連帯することを大切にしています。植木職人や植物のある公園の管理人、大学の教授や、行政の方々などと連帯する活動は、とてもやりがいがあります。

Q 進路は？
A 4年制大学への進学を考えています。私が興味のある分野を専門で扱っている教授の下で、サクラソウなどの菌について、また、保全生態学について学びたいです。



鈴木 煌羽 動物科学科 資源動物コース 3年 玉村町立南中学校出身

Q このコースを選んだきっかけは？
A 元々動物が好きだったことと、家畜動物の在り方や生産から消費の流れに興味があり、選択しました。授業以外でも、放課後の実習当番などで牛や豚と触れ合うことができるのはとても楽しいです。

Q プロジェクト発表について教えてください。
A 「持続可能な畜産経営」について課題研究を行っています。班のみんなと支え合う中で、自分がプロジェクトにおいて何をすべきなのか、明確にわかるようになりました。また、研究の一環で川辺にアメリカザリガニの捕獲に行った際、管理者の方から「川の保全につながる、ありがとう」と言ってもらいました。自分たちの研究に没頭するだけではなく、自然環境を守るなど、地域のための活動もできていると思いました。

Q 進路は？
A 畜産について学べる4年制大学で、もっと知識や技術を高めたいと思います。そして、将来的には日本を出て、発展途上国へ行きたいです。農業、畜産を活性化させ、その国と地域の人々の役に立つような支援活動を行いたいです。



諸田 璃音 動物科学科 応用動物コース 3年 前橋市立南橋中学校出身

Q このコースを選んだきっかけは？
A 中学生の頃、将来は動物看護師になりたいと思ったことがきっかけです。勢多農は、畜産動物だけでなく、犬がたくさん飼育されています。自分の夢に大きく近づけると考えました。

Q コースの魅力を教えてください。
A トリミング実習は、高度な技術を学びますが、犬がたくさんいる中で行うので、癒されながら授業を受けることができます。クラスメイトとペアでトリミングを行うので、協力しながらできるところや、声を掛け合い最後まで取り組めることも魅力です。また、高校生のうちに、愛玩動物の資格が取れることも他にはない魅力だと思います。

Q 進路は？
A 動物看護師の資格を取れる専門学校へ進みたいと考えています。勢多農の応用動物コースで基礎をしっかり学ぶことができたので、専門学校では、動物の高度医療についても学びたいです。そして、将来はペットだけではなく、飼い主の心にも寄り添えるような動物看護師になりたいです。



黒澤 心優 緑地土木科 緑地環境コース 3年 前橋市立明校中学校出身

Q この学科、コースを選んだきっかけは？
A 元々、クレーンなど機械を操縦することに憧れがあり、緑地土木科を選びました。しかし、学科の授業を通して多くの造園の作品を見る中で、「形に残るもの」をつくる造園に楽しさを感じ、このコースに進みました。緑地環境コースは、資格勉強や、生徒が新たなことに挑戦する場面で、先生方がサポートしてくれます。

Q 課題研究ではどのような活動をしていますか？
A 敷島公園と連携して、公園のデザインを考え、実際につくるといった活動をしています。活動を通して、公園の現状や問題点を知ることができました。そして、自分のつくりたいデザインを考えるだけでなく、その場所の環境についても考慮するのが造園であると学べました。卒業後も、私たちがつくった公園を、緑地土木科の後輩が管理し、受け継いでくれることがとても嬉しいです。

Q 進路は？
A 勢多農での経験を活かせる職場に就職したいです。私は、みどり子どもが好きなので、その2つがつながる空間を提供できるような職場に勤めたいと考えています。



田中 光幸 食品科学科 3年 高崎市立第一中学校出身

Q この学校および学科を選んだきっかけは？
A 夢の職業に近づくために選びました。私は将来、料理人になりたいです。勢多農の食品科学科であれば、専門的な知識を身に付けられると思いました。また、小学校から続けていたバスケットボールを高校でも頑張りたいと考えていました。勢多農バスケット部の強さや雰囲気にも惹かれたことも、「勢多農の食品科学科」を選んだ理由です。

Q 学校の授業で好きな授業は何ですか？
A 食品製造の実習の授業です。授業を重ねるにつれて、多くのお菓子や料理を作れるようになっていきました。作り方は、先生がわかりやすく丁寧に教えてくれます。興味のある食品の分野で、自分のできることが増えていくのはとても楽しいです。

Q 部活動を頑張っていてよかったと思うのはどんなときですか？
A 人として成長できたと感じるときです。私は部活動のキャプテンを務めています。自分のプレーに集中するだけでなく、チーム全体への心配りや一人ひとりへの声掛けをしています。他校との練習試合も含め、多くの人と深く関わる機会をあたえてもらいました。その中で、気遣う力とコミュニケーション能力を高められました。そして、バスケットがより一層好きになったことと、仲間と楽しく過ごせていることも部活動の良さだと思います。



安田 洸希 緑地土木科 農業土木コース 3年 前橋市立宮城中学校出身

Q この学科、コースを選んだきっかけは？
A 中学生の頃、中学生向けの体験学習会に参加しました。緑地土木科の先輩の楽しそうな雰囲気にも惹かれ、この学科を選びました。緑地土木科は、2年生から農業土木コースと緑地環境コースに分かれます。事業所見学に行った際、プロの方が、最新の機械を使い、測量している姿を見ました。その姿に、「カッコいい」と憧れたので、農業土木コースを選びました。

Q 学校生活で頑張っていることはありますか？
A 土木施工管理技士という国家資格の取得を頑張っています。授業の中で、先生方が時間をかけて丁寧にサポートしてくれるので、頑張れます。また、英検や漢検など、学科以外の資格取得にも力を入れています。

Q 進路は？
A 県内の4年制大学を志望しています。卒業後は、緑地土木科で鍛えられた「技術向上や資格取得に一生懸命になれるところ」を活かして、暮らせる社会人になりたいです。

Q 中学生にひとこと
A この学科は、機械を使ったり、体を動かしたりする実習が多いので楽しいです。クラスの明るい雰囲気も緑地土木科の魅力です。



桐原みさと 食品科学科 3年 前橋市立富士見中学校出身

Q この学科を選んだきっかけは？
A 食品開発から販売など、様々なことを経験できる食品科学科に、魅力を感じたことです。将来、パティシエになりたいと中学生の頃から考えていたため、貴重な経験ができると考えました。

Q 学科の活動で力を入れていることはありますか？
A 群馬県の「醤油・味噌」をPRするための商品開発に力を入れて取り組んでいます。活動の中でも、味噌を使った「味噌プリン」の開発をしたことが印象に残っています。本格的に商品販売するために、実際に企業へ伺い、食品のプロの方に試食をしていただき、意見をもらいました。この経験は、私自身を大きく成長させてくれました。

Q この学科の魅力は？
A 専門的な授業の中でも、特に製造の授業が魅力的です。食品に関するコンテストや活動など、積極的にチャレンジすればするほど、活躍の機会がもらえることも魅力だと思います。自分の長所を、各方面で活かすことができる学科です。



活躍する卒業生



●中嶋 光太郎

令和5年度 植物科学科 作物・果樹コース 卒業
群馬県立農林大学校 農業経営学科 野菜コース

私は勢多農にて、植物系及び植物科学科作物専攻の課程を経ました。学校では農業分野で役立つ資格を中心に挑戦し、農業技術検定2級を取得しました。今では、英検等、他分野でも役立つこともより頑張ればよかったと感じています。

将来的には家業である農業の担い手として、農業分野に従事したいと考え、農林大学校への進路選択をしました。現在は施設蔬菜園芸を専攻しています。また、専攻以外の農業分野の学習も重ねており、植物病理や露地栽培、農業機械についてなど実践的な学習や、経営計画の立案や改善、販売や流通など経営に関する学習を行っています。

勢多農で学び、身に付けたことは、農林大での学習活動の基礎となっており、授業に余裕を持って取り組むことができますため、大変ありがたく感じます。勢多農と農林大で、農林業に関わる分野を幅広く、具体性を持って学習することが出来たので、これからは将来に活かすべく、他分野の視点を取り入れてみるなど、努力を重ねたいと思います。



●樋口 涼音

令和5年度 食品科学科卒業
高崎健康福祉大学 健康福祉学部 健康栄養学科

私が卒業した食品科学科では、食品の製造や化学、衛生、流通など食に関する専門的な知識や技術を学びました。製造実習では、3年間共にした仲間たちと何十個もの販売物を製造し、お客様に販売した思い出があります。

文武両道や資格取得、課外活動など様々な分野に力を入れました。特に卒業研究では、産学官が連携した「味噌プリンの商品開発」を行いました。こうした経験が私自身を成長させ、充実した高校生活になりました。私は中学生の頃から食に興味があったため、迷わず勢多農を選びました。丁寧にご教授くださった先生方や友人たちに出会えて良かったです。

高校卒業後は、管理栄養士になるため高崎健康福祉大学健康栄養学科に進学しました。食品学や栄養学、解剖生理学など高度な知識や技術を日々学んでいます。覚えることが沢山ありますが、勢多農での学びを思い出して乗り越えています。また、ボランティア活動やアルバイトも積極的に取り組んでいます。県内外から学生たちが集結するため、人脈が広がって自分の視野や価値観が変わりました。これから臨時実習や国家試験勉強が始まりますが、何事にも諦めずに日々精進していきたいです。



●福田 莉望

令和5年度 植物デザイン科 植物バイオコース 卒業
群馬県立女子大学 文学部美術美術史学科

高校では、植物バイオコースに所属し、植物に関する知識の他、バイオテクノロジーを活用した地域交流などを行い、農業クラブの大会にも出場させていただきました。この経験は、進路選択や、受験の際に大いに役立ちました。

大学の授業では、アートマネジメント、美学、美術史などについて学ぶことができ、特に、実技の授業では、染め物や彫塑など様々な体験ができます。また、実際に美術館や博物館に行き、学芸員の話を聞いて、どのような立場で作品と関わるべきなのかを学んでいます。現在、私は学芸員資格や社会調査士資格を取るために努力しています。3年生になり、分野別でゼミを選び、より専門的な知識を学ぶことができることが今から楽しみです。

在学中、先生に相談することで、自分が本当にやりたいことを見つけることができました。皆さんも目標に向かって頑張ってください。



●田嶋 紗佳

令和5年度 植物デザイン科 フラワーデザインコース
テクノ・ホルティ園芸専門学校 フラワーコーディネートコース

私は野菜の生産を学びたいと思いこの学校を選びました。しかし1年次に体験した様々な授業の中でフラワーデザインに興味を持ち、植物デザイン科フラワーデザインコースに進みました。そこでフラワーデザインの基礎を学びながら資格取得に取り組みしました。2年次に取得したフラワー装飾技能検定3級は現在の学習にとっても役立っています。

現在はテクノ・ホルティ園芸専門学校に進学し、フラワー装飾技能検定2級を取得、そしてコース授業の中で植物を使った作品や商品制作を学んでいます。実習以外にもデザインの構成理論や園芸全般の知識を身に付けるための講義を受けています。高校で花の名前やアレンジメントの形、農業分野について幅広く学んでいたため、専門学校での学習がより理解しやすく楽しくなりました。皆さんも将来の目標に向かって頑張ってください。



●小柏 千智

令和5年度 動物科学科 応用動物コース 卒業
麻布大学 獣医学部 獣医保健看護学科

私は動物について興味があったため、高校時代は動物科学科に所属していました。動物について学びながらトリマーや実験動物取扱者の資格に挑戦し資格取得に取り組んでいました。取得することができた資格によって得た知識は今の学びにとっても役立っています。そして、動物と実際に触れ合う実習や、命に関わる責任の重さを学んだ経験は、今の進路に進む上で大きな糧となっています。

現在、私は麻布大学獣医学部獣医保健看護学科に在籍し、愛玩動物看護師を目指して学業に励んでいます。動物の解剖学や看護技術、動物福祉など専門的な授業が多く、知識と実践力の両面を学んでいます。将来は、動物と人とのより良い関係を築く手助けができる愛玩動物看護師となれるようにこれからも勉学に励みたいと思っています。

●渡辺 幸大

令和5年度 動物科学科 資源動物コース 卒業
新潟大学 農学部 農業科 生物資源科学プログラム

私は動物科学科資源動物コースに所属し、家畜に関する座学や実習を通して農業の基礎を学びました。高校時代は資格取得に力を入れ、動物科学科で取得可能な資格をすべて取得しました。これらの資格は自分の強みとなり、現在も将来に向けて勉強を続けています。

現在は新潟大学農学部生物資源科学プログラムに進学し、動物・植物・農業経済を通じた幅広い農業を学んでいます。2年生では佐渡島での1泊2日の実習があり、野生トキの観察や天然林と人工林の違いを実際に学ぶことで、自然環境と人間活動の相互作用について理解を深めました。

また、複数のサークルに所属し、農業系サークルでは学生たちと野菜を育てて収穫するなど、実践力を養っています。これらの経験を通じて、将来は農業高校の教員となり、多くの若者に農業の魅力や可能性を伝えていきたいと考えています。



●村田 智優

令和5年度 緑地土木科 農業土木コース 卒業
金沢工業大学 工学部 環境土木工学科

私が卒業した緑地土木科農業土木コースでは土木構造物の設計、施工、地域環境の保全整備に関する知識と技術を実践的に学習しました。

現在は、金沢工業大学工学部環境土木工学科に進学し測量学、構造力学、土質力学などの土木工学を学んでいます。座学だけではなく実習や実験が1年次からあるため楽しく学ぶことが出来ています。

高校時は農業土木技術者に必要な資格取得、生徒会、部活動、アルバイト、すべて両立させ、経験を積むことを大事にしていました。難しい問題にぶつかった時もありましたがそれを乗り越えようと大きな自信につながります。中学生の皆さんには挑戦するということが大切にしてもらいたいです。

気になる進学先がある場合早い段階からオープンキャンパスに参加することが大事だと思います。そして、進学に対する不安なことわからないことがあった場合、頼れる先生に聞くことをお勧めします。自分で考えることも大事ですが人に頼ることも大事だと私は考えます。

主な就職先 令和4～6年度 (順不同)

公務員

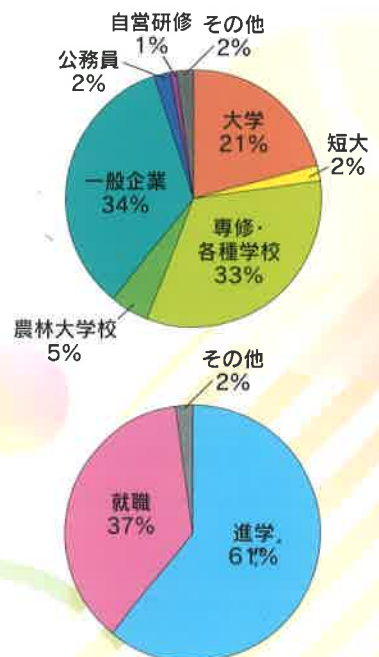
海上自衛隊一般曹候補生(4) / 陸上自衛隊候補生(2) / 群馬県警察(1) / 群馬県職員Ⅲ類農業(1) / 群馬県職員Ⅲ類総合土木(1) / 国家公務員(技術職・農業土木)(1) / 国家公務員(林業)(1)

一般就職 (複数名)

株式会社原田(7) / 日本郵便株式会社(7) / 株式会社ツルヤ(5) / 株式会社トマル(5) / 鶴川興業株式会社(4) / 高崎森永株式会社(4) / 太平食品工業株式会社(4) / 旭化成株式会社(3) / 株式会社ヤマダデンキ(3) / 株式会社日本キャンパック赤城工場(3) / 株式会社林牧場(3) / 関東建設マネジメント株式会社(3) / 高梨乳業株式会社(3) / 前橋市農業協同組合(3) / ケアイスター不動産株式会社(2) / スリースター製菓株式会社高崎工場(2) / 角上魚類株式会社(2) / 株式会社UACJ製箔伊勢崎製造所(2) / 株式会社ダカーボ(2) / 株式会社ホテル松本楼(2) / 株式会社ユニオントラスト(2) / 株式会社科学飼料研究所高崎工場(2) / 株式会社群馬清風園(2) / 株式会社前橋LIXIL製作所(2) / 群馬ミート株式会社(2) / 群馬県土地改良事業団体連合会(2) / 三益半導体工業株式会社(2) / 新富士化成薬株式会社(2) / 第一工業株式会社(2) / 日本情報産業株式会社(2) / 有限会社ハートマーケット(2) / ほか

進路状況

令和4～6年度



主な進学先 令和4～6年度 (順不同)

【大 学】	
《国 公 立》	
(公) 秋田県立大学 (5)	
(国) 宇都宮大学 (3)	
(国) 群馬大学 (3)	
(国) 帯広畜産大学 (2)	
(公) 群馬県立女子大学 (1)	
(公) 県民健康科学大学 (1)	
(公) 東北農林専門職大学 (1)	
(公) 福井県立大学 (1)	
(国) 宮崎大学 (1)	
(国) 新潟大学 (1)	
(国) 福島大学 (1)	

【私 立】	
高崎健康福祉大学 (16)	
共愛学園前橋国際大学 (8)	
群馬医療福祉大学 (7)	
上武大学 (7)	
東京福祉大学 (6)	
桐生大学 (5)	
高崎商科大学 (5)	
帝京科学大学 (5)	

東京農業大学 (5)	
ものつくり大学 (4)	
埼玉工大 (4)	
日本大学 (3)	
埼玉工業大学 (2)	
育英大学 (2)	
金沢工業大学 (2)	
城西大学 (2)	
平成国際大学 (2)	
麻布大学 (2)	
酪農学園大学 (2)	
淑徳大学 (1)	
大東文化大学 (1)	
高崎健康福祉大学 (1)	
ヤマザキ動物看護大学 (1)	
関東学園大学 (1)	
共栄大学 (1)	
駒沢女子大学 (1)	
広島工業大学 (1)	
城西国際大学 (1)	
千葉工業大学 (1)	
足利大学 (1)	ほか

【短期大学】	
新島学園短期大学 (5)	
育英短期大学 (4)	
共愛学園前橋国際大学短期大学部 (2)	
群馬医療福祉大学短期大学部 (2)	
金城大短大部 (1)	
國學院大学栃木短期大学 (1)	

【学科関連の専門学校】

群馬県立農林大学校(35) / 高崎動物専門学校(24) / 群馬調理師専門学校(16) / 東日本製菓技術専門学校(10) / テクノ・ホルティ園芸専門学校(7) / 中央動物看護専門学校(6) / 群馬動物専門学校(3) / 中央工学校(3) / 東日本栄養医療専門学校(3) / つくば国際ペット専門学校(2) / 群馬県立前橋産業技術専門学校(2) / 大宮国際動物専門学校(2) / 動物海洋専門学校(2) / ちば愛犬動物フラワー学園(1) / フェリカ家づくり専門学校(1) / 華学園栄養専門学校(1) /

群馬県立高崎産業技術専門学校(1) / 群馬日建工科専門学校(1) / 太田医療技術専門学校(1) / 中央農業大学校(1) / 東京バイオテクノロジー専門学校(1) / 東京動物専門学校(1) / 日本さかな専門学校(1) / 日本フラワーカレッジ(1) / 日本自然環境専門学校(1)

【その他の専門学校】

東日本デザイン＆コンピュータ専門学校(13) / 高崎ビューティーモード専門学校(13) / 中央情報経営専門学校(8) / 中央情報大校(6) / 群馬法科ビジネス専門学校(4) / 前橋医療福祉専門学校(4) / 東日本ブライダル・ホテル・トラベル専門学校(3) / 群馬県美容専門学校(3) / アーツサウンドビジュアル専門学校(3) / ほか



群馬県立 勢多農林高等学校

Seta Agriculture and Forestry Senior High School
Gunma Prefecture

〒371-0017 群馬県前橋市日吉町二丁目25番地1
TEL 027-231-2403 FAX 027-233-1291

2-25-1 Hiyoshi-cho Maebashi-shi
Gunma 371-0017 Japan

ホームページによる学校紹介

<https://setano-hs.gsn.ed.jp>

学校代表 電子メール

setano-hs@edu-g.gsn.ed.jp

学校の公式Instagram

